

## 1 月 13 日 : テト休暇を前に小動きか

先週のベトナム株は小幅なレンジでの推移となった。動きはセクターによってまちまちであった。テト休暇を前に今週も同様の動きが予想されるが、投資家は短期的には投資のチャンスがあると専門家は語る。

ホーチミン取引所の VN 指数は 1,060.17 ポイントで取引を終えた。ハノイ取引所の HNX 指数は 211.26 ポイントで取引を終えた。

両指数は上昇、VN 指数は 0.8%、HNX 指数は 0.3%高だった。

流動性はほぼ変わらずの動きで、テト休暇前の投資家の警戒感を表している。

このことが VN 指数が新たな高値を試しに行かない要因である。

旧正月が近づくにつれて、投資家は警戒感が高まる。しかしながら、テト休暇前の動きを見ると、過去 21 年間で、VN 指数は 15 回上昇しており、6 回しか下落していない。中でも、テト休暇前の 5 日間は毎回上昇をしている。

アグリバンク証券のアナリストによると、VN30 採用の大型株への投資機会がある。

また、ベトコムバンク証券は、堅調な動きと低い流動性から、相場はテト休暇前に小動きになると予想している。

短期の投資家には上昇時の利益確定を進めており、休暇前の新規のポジションは控えるように同社は勧めている。

BIDV 証券は、VN 指数は今週も横ばいを予想しているが、テト休暇に近づくにつれて値動きが激しくなる可能性について言及している。

また、ユアント証券も横ばいで小動きになると予想している。

その他、相場は堅調に推移しており、テト休暇後には上昇トレンド、もしくは横ばいが期待できると MB 証券は予想している。

---

## ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。